

梅ヶ丘拠点整備ニュース 第7号

～保健医療福祉の全区的な拠点の整備に向けて～

(平成28年5月発行)

世田谷区梅ヶ丘拠点整備担当部
梅ヶ丘拠点整備担当課
〒154-8504
世田谷区世田谷4-21-27
☎ 03-5432-2939
FAX 03-5432-3017

はじめに

3月24日(木)と27日(日)の2日間、都立梅ヶ丘病院跡地(松原6-37)に整備する保健医療福祉サービスの全区的な拠点施設整備事業の進行状況について、説明会を開催しました。

今号では、梅ヶ丘拠点施設整備事業計画の今後のスケジュールや区複合棟及び民間施設棟の基本設計に基づく施設の建設配置や外観立面図をご紹介します。また、説明会に参加された方からお寄せいただいた主なご意見や拠点整備の考え方等についてお知らせします(次ページ以降を参照)。



■梅ヶ丘拠点施設整備事業計画について

(今年度の主な予定)

- 基本設計中間報告(平成27年7月時点)において、延長することとした区複合棟の工期末を平成31年12月とし、区複合棟の開設(事業開始)は平成32年4月といたします。
- 民間施設棟の開設(事業開始)につきましては、当初予定の平成31年4月といたします。

(今後のスケジュールについて)

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
区複合棟	実施設計 29年3月 まで	建設工事(予定) 29年4月～ 31年12月			事業開始 32年 4月
民間施設棟	実施設計 29年8月 まで	建設工事(予定) 29年10月～ 31年1月	事業開始 31年4月		

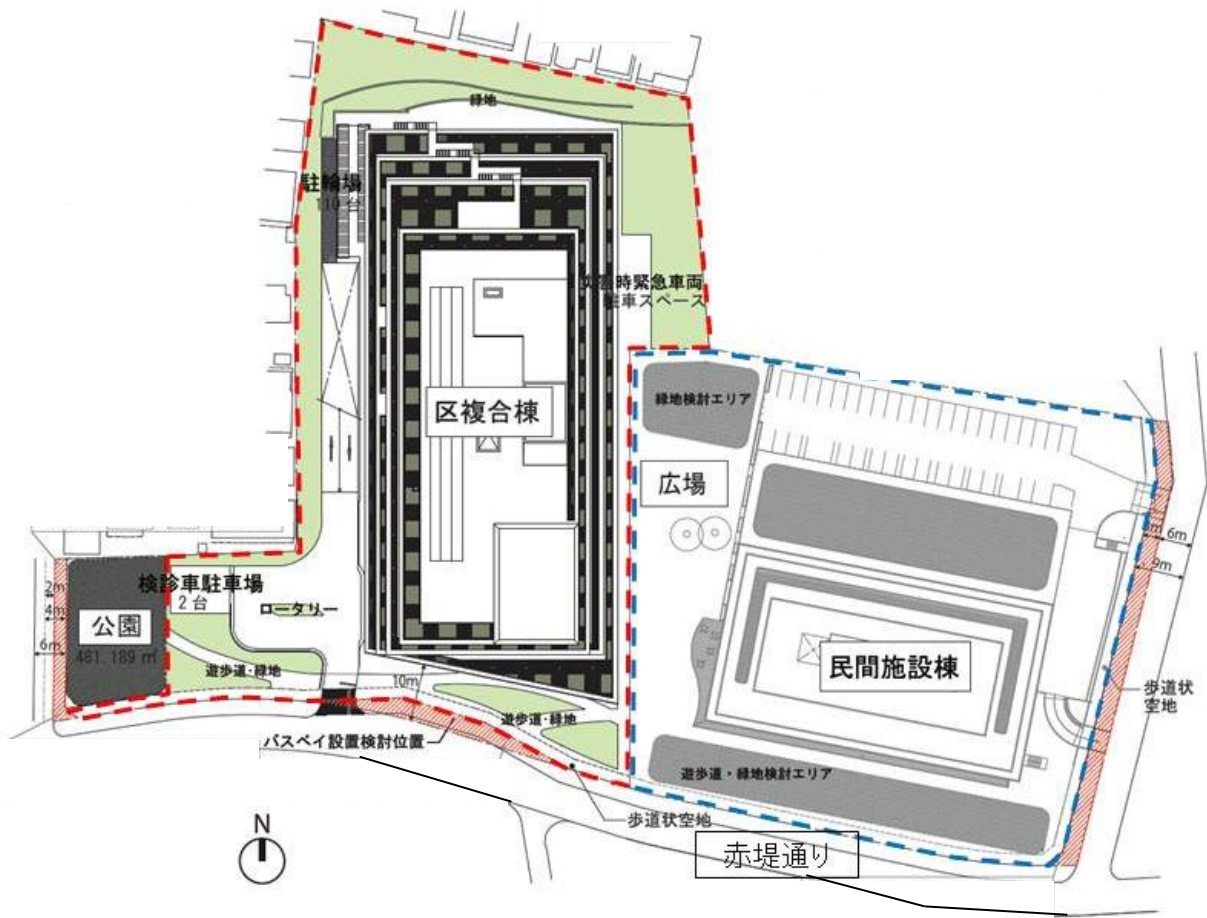
■梅ヶ丘拠点施設（区複合棟、民間施設棟）の機能、建物配置計画・立面図について

区複合棟

◆敷地概要等
 所在地 世田谷区松原6-37
 敷地面積/約 8,747.26㎡（開発面積：約 17,162㎡）
 建築面積/4,520.0㎡
 延床面積/15,454.8㎡

階層	機能
5階	機械室等
4階	世田谷区医師会立看護高等専修学校
3階	保健センター※
2階	
1階	福祉人材育成・研修センター※、認知症在宅生活サポートセンター、初期救急診療所、薬局、エントランスホール、カフェ
地下	駐車場、備蓄倉庫、機械室 等

※ 世田谷区医療救護本部として、災害時に福祉人材育成・研修センター、保健センター等のエリアを活用。



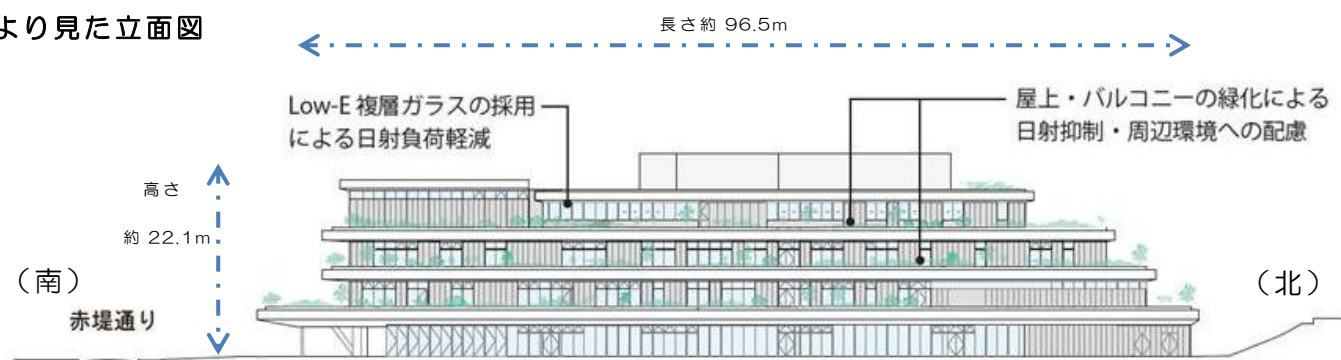
民間施設棟

◆敷地概要等
 所在地 世田谷区松原6-37
 敷地面積/約 7,500.58㎡
 建築面積/2,560㎡
 延床面積/15,000㎡

階層	機能
8階	介護老人保健施設、管理部門
7階	介護老人保健施設
6階	介護老人保健施設
5階	施設入所支援（障害者）、短期入所（障害者）
4階	施設入所支援（障害者）、短期入所（障害児）
3階	回復期リハビリテーション病棟（予定）
2階	生活介護・自立訓練、児童発達支援・放課後等デイサービス
1階	管理部門、訪問・相談支援事業所（高齢・障害）、地域交流スペース（高齢・障害）、療養通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション、回復期リハビリテーション病棟（予定）の外来

区複合棟立面図

東側より見た立面図



南側より見た立面図

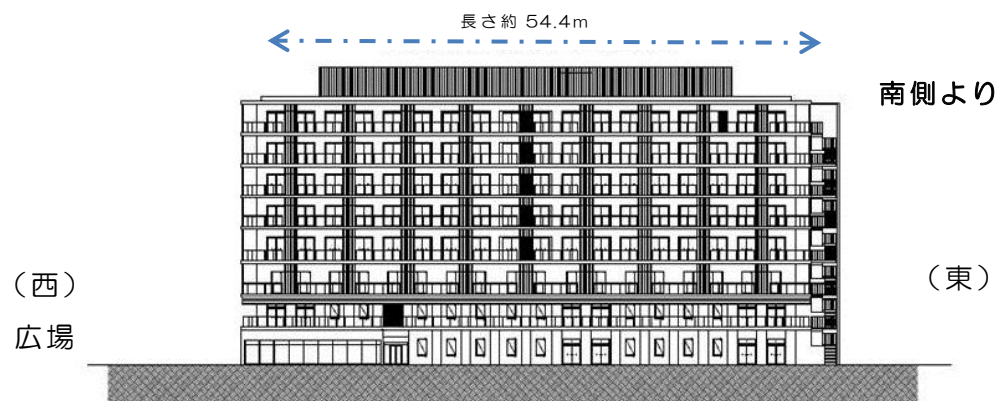


民間施設棟立面図

東側より見た立面図



南側より見た立面図



■説明会で寄せられた主なご意見等と拠点整備の考え方

◆説明会実施状況

回	日時・会場	参加者数	
第1回	日時／平成28年3月24日(木)午後7時～7時50分 会場／梅丘パークホール	21人	合計39人
第2回	日時／平成28年3月27日(日)午前10時～11時00分 会場／北沢タウンホール	18人	

◆主なご意見等と拠点整備の考え方

説明会当日と、その後のアンケートなどにより、延べ26件のご意見等が寄せられました。主なご意見の要旨と梅ヶ丘拠点整備の考え方の概要については、次のとおりです。お寄せいただいたご意見等を参考に、梅ヶ丘拠点施設の実施設設計を今後進めていきます。

ご意見 赤堤通り沿いの歩道について、歩行者の安全性確保を考慮した設計をしてもらいたい。

回答⇒赤堤通り沿いの塀を全て撤去し、既存の歩道に加え、敷地内に歩道状空地（遊歩道）を整備する予定です。これにより歩行者の安全を確保していきます。

ご意見 バスベイの整備による松原バス停移設の現況を知りたい。

回答⇒バス事業者、警察との協議をすすめており、理解が得られている状況です。

ご意見 民間施設棟（8階建て）について、災害時の避難・誘導はどのように行うのか。

回答⇒2階以上各階の周囲を取り囲む形での避難経路用のバルコニーを設けます。今後、実施設設計を進める中で、詳細について消防署と協議しながら、利用者の避難・誘導について検討します。

ご意見 聴覚障害者にも利用しやすい施設整備を（例：災害時にエレベーターに閉じ込められた場合の外部との連絡手段の確保、緊急事態を報せるための回転灯設置等）。

回答⇒例示としてあげられた内容を含め、最新の設備機器や公共施設の整備状況等を研究しながら対応方法について検討します。

ご意見 オストメイト（※）対応トイレ設置に、当事者の意見をしっかりと聞き入れ、利用者の使い勝手に十分配慮してほしい。

回答⇒オストメイト対応トイレは最終的な仕様を定めるまでに、当事者の方からのご意見等を伺いながら、設計を進めていきます。

※オストメイトとは、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設している人たちのこと。

説明会で使用した資料及び、全てのご意見等と拠点整備の考え方（全文）につきましては、区のホームページ（下記URL）からご覧いただけます。

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/105/880/910/d00144670.html>

